

様式第4のり(第4条、第5条関係)

(表)
給油取扱所構造設備明細書

事業の概要											
敷地面積		m^2									
給油空地		間口		m 奥行		m					
注油空地		有(容器詰替・移動貯蔵タンクに注入)・無									
空地の舗装		コンクリート・その他()									
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数		建築面積		水平投影面積						
	階		m^2		m^2						
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口				
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり				
		m^2	m^2								
上階の有無 (給油取扱所以外)		有(用途) (有の場合、屋根又はひさしの有無)									
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の 1階の床面積			床又は壁で区画された部分(係員のみ が出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)						
	第1号				m^2						
	第1号の2				m^2						
	第2号				m^2						
	第3号				m^2						
	第4号				m^2						
	第5号				m^2						
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m					
		はめごろし戸の有無		有(網入りガラス・その他())・無							

(裏)

固定給油設備等	項目 設 備	型 式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
固定給油設備以外の給油設備	給油配管及び(ホース機器・給油ホース車(台)・給油タンク車				
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滯 留 防 止 措 置	地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他()				
流 出 防 止 措 置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他()				
タ ン ク 設 備	専用タンク		可燃性蒸気回収設備	有	・ 無
	廃油タンク等		簡易タンク		
工 事 請 負 者 住 所 氏 名	電話				

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のヘ)を添付すること。